

## 天溪 2018年「花のスイス・アルプスハイキング9日間」

天溪の海外ハイキング入門コース「花のスイス・アルプスハイキング 9日間」を6月26日～7月4日に行いました。今年の6月下旬のアルプスは地中海の高気圧が張り出し、梅雨明けの様に安定した晴天で、毎日楽しくハイキングを続ける事ができました。まずは写真をご覧ください。今冬の北陸地方は豪雪との事でしたが、4月下旬の燕岳周辺は近年稀な少積雪で夏場の水不足が心配されます。こちら本場アルプスとは言えば、凄かった一昨年と同程度かそれ以上の残雪量。どこも異常気象ですね。注:関東甲信地方が6月29日梅雨明け、6月梅雨明けは1951年の統計開始以降初の事。



(アルペンローゼとアイガー6月29日)



(ベルナーオーバーラントの山々 6月27日)



(メンリッヘン6月29日)



(朝日のマッターホルン 7月1日)

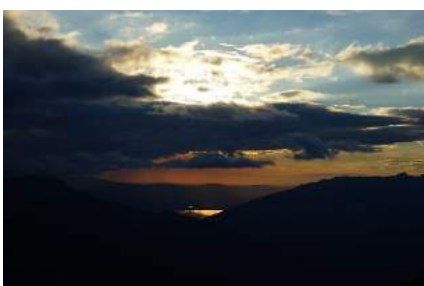


○グリンデルワルド

今年は残雪が多いものの高山植物は何か幸いしたのか近年稀な美しさで、辺り一面黄色く敷き詰めたキンポウゲ科の群生は見事でした。一方、アルプス三名花の一つ、アルペンローゼは拙い私の記憶をたどれば 2003 年以來の素晴らしさで満開に。自然は毎年違った現象をプレゼントしてくれるので面白いですね！



(フィルスト6月27日)







(アルペンローゼ 6月29日)



(アイガー・メンヒ・ユングフラウ 6月29日)

### ○サースフェー

世界でも珍しいマーモットの餌付けが出来るシュピルボーデン。数年前にロープウェーの架け替えが有り、以前に比べ頭数が減ったように思いますが、穴から出てきて挨拶してくれました。



(マーモット 6月30日)



### ○ツェルマット

旅後半のツェルマット、快晴でそれなりの景色は有りましたが、何故か時折黄砂の様な霞が漂いました。これは水蒸気で翌日から天候が変わると言う話し、はたまたサハラ砂漠から飛来する黄砂とも聞いた事が有ります。ひょっとするとセネガル当たりから飛んで来たかも知れませんね、これは。





(朝焼けのマッターホルン 7月2日)



(逆さマッターホルンとダンブランシュ 7月1日)

○シャモニ

旅の最後はモンブランの麓 シャモニへ。

残念ながらエキュードミディのロープウェーが故障で7月7日迄運休中、皆様の輦轡を買いましたが、こればかりは仕方ありません。山の話はさて置き、この日はサッカー・ワールドカップの日本 vs ベルギー戦。頑張れ、ニッポン！

最初に2点先取した時に、これとは思いましたが応援虚しく2-3の負け。4年後に期待です。

今夏の天溪欧州ツアーは以下の通り実施されます。

7月2日発 スイス・ゆったりハイキング 10日間

7月10日発 スイス・楽園ハイキング 10日間

7月19日発 イタリアン・オートルート 10日間

8月21日発 ツールドモンブラン 10日間

8月23日発 ピレネー国境横断ハイキング 10日間

天溪 赤沼